

名古屋市立大学大学院医学研究科修士課程 Master's Program in Medical Sciences Nagoya City University



大学概要

INTRODUCTION

■名古屋市立大学 Nagoya City University

開学:1950年(医学部・薬学部より始まり)
8学部・7研究科(大学院)の総合大学

学生数:学部生4,120名、大学院生813名
(計4,933名)

教員数:788名

職員数:3,421名(病院職員含)
(令和5年5月現在)

大学データ UNIVERSITY DATA

科研費…8億3千万円(R4年)

教員ひとり当たり学生数…5.2名

学位授与者数…修士4,967名、博士3,905名

全学部就職率…97.9%
(医学研究科修士課程進学・就職率:ほぼ100%)

外国人学生…161名(15ヶ国)

(令和5年5月現在)

図書館・総合情報センター LIBRARY

4つのキャンパスに分館があり全館の情報検索
が可能(website参照)

86万冊、雑誌1. 3万種類

午前9時から午後9時(土日は午後5時)





生協
UNIV. CO-OP

購買・書籍・食堂・旅行サービスなど

購買:午前8時45分～午後5時(平日のみ)

食堂:午前11時～午後2時半(平日のみ)

大学院修士課程

MASTER'S PROGRAM, GRADUATE SCHOOL OF MEDICAL SCIENCES

特色

平成20年(2008年)設置

基礎医学と臨床医学を統合した学問体系

基礎系、臨床系合わせて30以上の研究分野

指導的な役割を担う研究者や技術者を養成

少人数の教育システム

社会人学生にも対応(夜間開講講座あり)

博士課程進学希望者を支援(奨学金支給:選考あり)

入試情報

4月あるいは10月の入学が可能

特別選抜、一般選抜により年間3回の受験チャンスあり
(定員10名)

アドミッション・ポリシー ADMISSION POLICY

高度な専門性(知識と技術)と国内外で活躍する意欲と適性を備えた多様な能力や経歴を有する人材を広く求める。

減災・医療コース

救命救急士や理学療法士を例とした医療職や、企業・自治体・学校の減災担当者でキャリアアップを目指す人などを対象に、講義・実習・演習を通じて減災・医療の分野で活躍する人材の育成を目的としたコース。

求める学生像

DESIRABLE STUDENTS

最先端の医学・医療及び生命科学に強い関心をもつ人

先駆的・独創的な研究者あるいは高度専門技術者を志す人

自然科学の基礎分野における十分な学力を有する人

学習や研究に主体的・自律的に取り組む意欲を持つ人

修得しておくべき知識の水準と内容

REQUIRED KNOWLEDGE

自然科学分野の大学教養レベルの知識

生命科学分野の研究を理解し議論できる基礎知識

欧文論文読解に必要な英語能力

在籍者と所属分野(研究室)

2年生:7名(男4・女3)

(令和5年4月現在)

細胞生理学 1名

環境労働衛生学 1名

公衆衛生学 1名

神経発達・再生医学 1名

脳神経外科学 1名

リハビリテーション医学2名

1年生:13名(男8・女5)

脳神経生理学 1名

実験病態病理学 1名

環境労働衛生学 3名

認知症科学 1名

神経発達症遺伝学 2名

神経発達・再生医学 1名

循環器内科学1名

麻酔科学・集中治療学1名

リハビリテーション医学2名

出身大学・学部

最近4年間(R2～R5年度4月)の入学者(31名)について

《出身大学・学部例》(留学生除く)

国立大学: 愛知教育大学教育学部、金沢大学医学部、北海道大学医学部、千葉大学理学部、静岡大学工学部、鳥取大学医学部、熊本大学理学部、岐阜大学工学部

公立大学: 名古屋市立大学薬学部・芸術工学部・看護学部・総合生命理学部

私立大学: 名古屋経済大学人間生活科学部、聖隸クリストファー大学看護学部、中京女子大学保健科学部、同志社大学生命医学部、名古屋学院大学リハビリテーション学部、東京薬科大学生命科学部、東京福祉大学社会福祉学部、名古屋学芸大学理科専攻、東京農業大学生命科学部、純真学園大学保健医療学部、愛知淑徳大学健康医療学部、鈴鹿医療科学大学医用工学部、日本福祉大学健康科学部、など

修了要件

DEGREE REQUIREMENTS

■共通教育科目(14単位)(選択)

昼間開講:①生理系医学基礎、②病理・社会系医学基礎、③実験手法概論、④臨床医学概論、⑤社会医学系基礎、⑥Basic medical science1(英語)、⑦Basic medical science2(英語)

夜間開講:⑧臨床医療デザイン概論、⑨臨床医療デザイン特論、⑩最新医学特論Ⅰ、⑪最新医学特論Ⅱ、⑫臨床基礎特論Ⅰ、⑬臨床基礎特論Ⅱ、⑭総合認知症特論、⑮緩和/終末期ケア特論、⑯減災・医療概論、⑰減災・医療特論Ⅰ、⑱減災・医療特論Ⅱ、⑲脳神経科学講義

■演習・特別研究(16単位) 但し、④⑤⑯～⑰は減災・医療コース必修

■修了要件

上記30単位を修得の上、学位論文を提出し最終試験に合格すること

※プログレス発表会:2年次初めに研究内容の中間発表を行う

減災・医療コース

学修課程と学位

医学研究科修士課程の修了要件に準ずるため、いずれかの分野(研究室)に所属した上、本コースに2年以上在学し、共通教育科目14単位、専門演習および特別研究16単位の計30単位取得後に学位論文を提出し審査及び最終試験に合格すると、修士号が授与される。

必修科目

共通教育科目(19科目)中、5科目(10単位)を必修科目とする。

昼間開講科目

○臨床医学概論(2単位) ○社会医学系基礎(2単位)

夜間開講科目

○減災・医療概論(2単位) ○減災・医療特論Ⅰ(2単位)

○減災・医療特論Ⅱ(2単位)

また修士課程の共通教育科目は14単位取得が修了要件となることから、上記5科目以外に4単位修得すること。(1単位科目、2単位科目があるので注意すること)

修了後の進路

CAREER PATH

最近4年間(R1～R4年度)の就職先・進路例

(修了者29名)

- ・医療機関(言語聴覚士/臨床検査技師/理学療法士/看護師等):
大同緑クリニック、名古屋医療センター、名古屋第二赤十字病院、稻沢厚生病院、名古屋市立大学病院、国立病院機構東海北陸グループ など
- ・一般企業(研究職・技術職等):
(株)ブレインパッド、(株)ルシール、(株)日本電産、塩野義製薬(株)、京セラドキュメントソリューションズ(株)、PCIソリューションズ(株)、(株)グッドマン、(株)テクノプロ、(株)グランゼーラ、(株)アイヴィス、(株)河合楽器製作所、ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株)、愛三工業(株) など
- ・進学(博士課程・博士後期課程):
筑波大学博士後期課程、産業医科大学博士課程、東京医科歯科大学博士課程、名古屋市立大学博士課程 など

キャリア支援センターとは?

「どんな仕事がしたい?」

「どんな人生が過ごしたい?」

社会に出る前にちゃんと考えておきたい

“これから”と一緒に考えます。



利用方法

学部・学科・学年を問わず、どなたでもお越しいただけます。お気軽にご相談にお越しください。個人面談は予約制です。カウンターにある受付票に希望の日時を確認の上、学籍番号・名前をご記入ください。滝子キャンパス以外の方は電話での予約が可能です。

主なサポート

- 自己理解支援……適性検査、個人面談
- 課外活動……インターンシップ
- 就職支援……就職ガイダンス、学内企業説明会、業界研究セミナー、公務員面接対策、OBOG座談会
- 就職活動ツール……関連書籍貸出、ネット環境整備

キャリア支援センターは1年次から活用してください。

1年次から自分のキャリアについて考えることで、より具体的な夢を描くことができ、そのために学生生活の中でやるべきこともみえてきます。ぜひ1年次からキャリア支援センターを活用して、あなたのキャリアについて考えてみてください。

「1年次から
はじめよう!」

1・2年次

学習や体験を通して
自己理解をすすめる。
(自己分析、業界研究)

- ・インターンシップ
- ・キャリア教育科目など

START!
大学入学

フル活用しよう。 センターを

センターの
各種支援事業も
活用してください!

3年次

情報収集と就活の 進め方を学ぶ。

就職活動へ乗り出すために必要なこと

- ・インターンシップ
- ・就職情報
- ・会社説明会(エントリー)など



企業研究
セミナー

夢に向かって
ファイト!!

DREAM COME TRUE!! 夢の実現!!

4年次

夢の実現に向けた行動へ。

- ・会社説明会、エントリー、選考
- ・進学に向けた準備など



キャリア相談員が 常駐しています。

キャリア支援センターにはキャリア相談員が2名常駐しており、キャリア形成や就職活動についての相談ができます。

キャリアNAVIシステムを 有効活用しよう。(1年次から利用可能です)

キャリアNAVIは名市大生専用の就活サイトです。求人票の閲覧をはじめ学内で開催される就活イベントの案内・申込ができます。また、学部3年生、薬学科5年生、大学院1年生になったまでは「進路希望登録」をしましょう。必要な情報がメールで届きます。学部4年生、薬学科6年生、大学院2年生は進路確定したらまずは「進路報告」しましょう。

学内のPCから <https://www.kyujin-navi.com>

学外のPCから <http://www2.kyujin-navi.com/gakugai>

入試情報

INFORMATION FOR ENTRANCE EXAM

外国人の志願者は英語もしくは日本語で受験できます。
(筆記試験及び面接試験)

事前に、必ず分野責任者(研究室の教授)と連絡を取り、
相談した上で出願してください。(研究室の詳細は募集要
項参照)

ご自身の希望する研究室が未定の方は相談に乘ります。
入試説明会へ参加申し込みしたアドレスにその旨ご連絡く
ださい。

一般選抜

募集人数:推薦特別選抜と併せて10名(詳細は募集要項)

最先端の医学、医療および生命科学に強い関心のある人。

研究者、専門技術者をめざす人。

学習や研究に主体的に取り組む意欲のある人。

試験科目:英語、基礎科学、面接

**出願期間と方法:(1回目)令和5年7月5日(水)から12日(水)必着
(郵送のみ)**

試験日:(1回目)令和5年8月1日(火)

**出願期間と方法:(2回目)令和5年11月30日(木)から12月7日(木)必着
(郵送のみ)**

試験日:(2回目)令和6年1月17日(火)

医学研究科独自奨学金(R1以降支給者)

■田中亮学生奨励賞奨学金...各年額30万円

対象:修士課程の学生で学業成績・人物共に優れている者
修士課程から博士課程へ進学の意志を持つ者

R1年 2年生1名 R4年 2年生1名
R5年 2年生2名

■明石修三学生奨学金...授業料1年分相当額(現行535,800円)

対象:修士課程から博士課程へ進学した者

R1年 2名 R2年 2名

■減災・医療コース奨学金...年額60万円

(令和4年度～令和10年度入学者)

対象:減災・医療コースを履修する者(1学年2名)

R4年 2名 R5年選考中

国際学会発表支援事業(大学院生)

海外で開催される国際学会に参加し自ら研究発表する場合において必要となる旅費の一部を支援することにより、学生の学術研究活動の国際化の推進を図ることを目的とします。

学会開催時期により第1次から4次までの募集

医学研究科実績:1名(R1年度)

問合せ先 FOR MORE INFORMATION

過去問は医学研究科Websiteで公開しています。

入試手続き等の質問は学生課入試係(853-8020)、
もしくは医療人育成課大学院担当(853-8545)へお尋ねください。